

☆宴会もたけなわ・・・

ひめの前のピザが
まだ残っているね！

食べるのは
まかせてワン！

ゴン太くん、良かったら
食べてくれないかしら？
お腹がいっぱいで。。。。

ジュース注
ぐよ～。

ささりん
満足！



宴会四箇条その三

料理がたくさん残っているところから、少ないところへ料理を分けましょう。

座席の配置によって、少食の人が集まり、料理がたくさん残ってしまう場合があります。

残っている料理はまだ食べられる人になるべく分けましょう。

☆終了10分前

あれれ、料理が
お皿に1個だけ残
っているワン！

さて、そろそろお開きだよ。
最後に皆で、**残っているものをきれいに食べて**、
気持ち良くごちそうさましましょう！

遠慮しないで全部
食べちゃおう。



宴会四箇条その四

終了前 10 分間は幹事さんが、
「**食べ残しのないように!**」など
といった声かけをしましょう。

声かけにより、残っている料理を、食べ残さないよう全員が意識することができます。

宴会終了の10分前くらいから呼びかけを行い、余裕をもって食べきれないようにしましょう。

品質上、傷みにくいお料理は、お客様の持ち帰りに対応している場合があります。お店の料理はその場で食べるのが一番ですが、もし余った料理を持ち帰る場合は、当日中にお早めにお召し上がりください。

新ごみ焼却施設の建設についてPart V

本紙平成28年10月号では、煙突に関することをご紹介しました。今号では、「災害に強い焼却施設」についてお話しします。

昨今、国内では大きな地震が発生しています。自然災害に備え、市民生活への影響を最小限とするために、ごみ焼却施設にも災害対策を施すことが重要であると捉え、鎌倉市ごみ焼却施設基本計画の基本方針のひとつとして「災害に強い施設造り」を掲げました。

本基本計画では、過去の災害事例を参考に、地震や停電などへの対策を検討しており、地震の揺れによる建物被害は、建物の耐震化で十分に対応可能です。停電については、これまで本市では導入していなかった、ごみを燃して得られる熱を電力に変えるシステムを導入するので、停電時でも自力で電力を供給することが可能となり、一時避難所としても有益な施設として活用できます。このようなことから、自然災害に備え、強靱性を確保した施設を建設することで、平常時はもちろんのこと、非常時にも安定的な施設稼動が可能となり、地域に貢献できる施設となります。

担当：環境施設課